

別保～尾幌間の事業化へ一歩前進

北海道小委員会での審議スタート

●問い合わせ／政策調整係

北海道横断自動車道の別保～尾幌間の事業化に向けた、国土交通省社会資本整備審議会道路分科会北海道地方小委員会の『計画段階評価』の初会合が去る12月23日に札幌市で行われました。

この『計画段階評価』とは、新規事業が採択される前段階において、政策目標を明確にし、複数の案の比較や評価を行うものです。

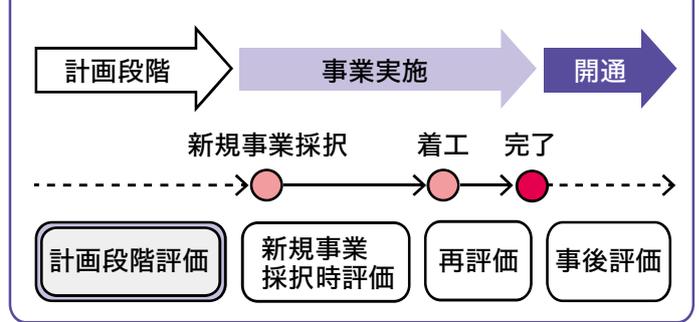
会合では北海道開発局から釧路根室管内の地域特性などが説明され、別保～尾幌間の現状の課題や整備を必要とする理由が次のとおり挙げられました。

①国道44号の別保～尾幌間は、農水産品を出荷する貨物自動車の事故割合が多く、カーブやアップダウンが続いているため、安全性、走行性、速達性の向上が課題

②高次医療施設がある釧路市への速達性や救急搬送の安定性の向上が課題

③釧路根室地域は大規模地震の発生確率が高いことに加え、別保～尾幌間は大雨や暴風雪による通行止めりスクも抱えているため、災

道路事業の進行と事業評価の流れ



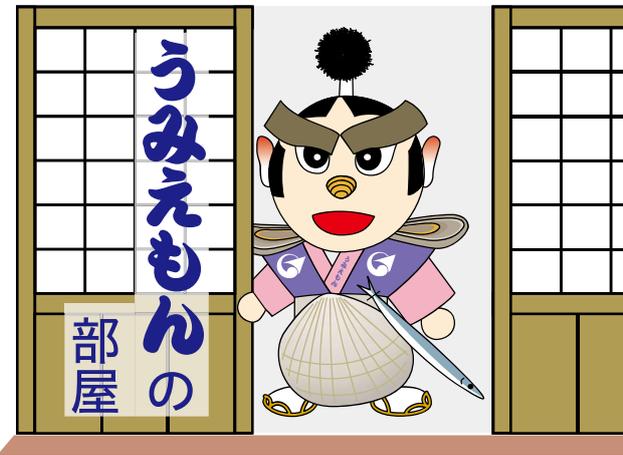
害時の国道機能の確保が課題
④釧路根室地域に点在する主要観光地への速達性や移動時の安全性向上が課題

委員からも物流や医療、災害、観光面などから、必要性を指摘する意見が挙がりました。

今後は沿線自治体等や関係団体へのヒアリング、釧路・根室管内の住民へのアンケートなどが行われ、小委員会での議論を重ねた結果、整備ルートが決まります。



たくさんの応援、
ありがとうございます！



令和4年度も残り1カ月になった
でござるね！今年度はみんなにとっ
てすてきな年になったでござるか？
昨年は、3年ぶりに5月と10月に
開催した『桜・牡蠣まつり』や『牡蠣
まつり』のイベントに参加したで
ござるよ！みんなに会えてとても嬉し
かったでござる☆



▲大ほっかいどう祭で盆踊り♪

売を行ったでござる！会場では厚岸町自慢のカキやウイスキーをその場で楽しんでもらったでござる！
9月には、『厚岸大橋を歩いてみよう』に参加したでござる。厚岸大橋開通50周年を記念して、みんなが厚岸大橋の歴史を感じながら歩いたでござる！
11月には、山形県村山市で『ふるさと産業フェア』に参加したでござる！友好都市を締結して31年目を迎えたでござる！これからも仲良くしていきたいでござる！

札幌市のHTBonちゃんテラスで開催された『観光物産展』にも参加し、釧路町・浜中町・標茶町と共に4町の魅力と厚岸霧多布昆布森園定公園のPRをしたでござる！

これからも厚岸の食・自然・観光など、さまざまな魅力を発信できるよう頑張るでござるから、引き続き応援をよろしく願うするでござるぞ！



▲観光物産展で国定公園のPR！